

## 我が国の2国間原子力協力協定の現状

2012年5月30日、日本原子力産業協会 国際部

	略 称	協定の現状（発効、署名、交渉等）
発効	日加協定	・1960年7月27日 発効 ・1980年9月2日 改正 ・有効期間10年、その後は6ヶ月の事前通告を経て終了
	日英協定	・1968年10月15日 発効 ・1998年10月12日 発効（改定協定） ・有効期間25年、その後は6ヶ月の事前通告を経て終了
	日仏協定	・1972年9月22日 発効 ・1990年7月19日 改正 ・有効期間45年、その後は6ヶ月の事前通告を経て終了
	日豪協定	・1972年7月28日 発効 ・1982年8月17日 発効（改定協定） ・有効期間30年、その後は6ヶ月の事前通告を経て終了
	日中協定	・1986年7月10日 発効 ・有効期間15年、その後は6ヶ月の事前通告をしない限り、自動的に5年ずつ延長
	日米協定	・1968年7月10日 発効 ・1988年7月17日 発効（改定協定） ・有効期間30年、その後は6ヶ月の事前通告を経て終了
	日ユーラトム協定	・2006年12月20日 発効 ・有効期間30年、その後は6ヶ月の事前通告をしない限り、自動的に5年ずつ延長
	日カザフスタン協定	・2011年5月6日、発効 ・有効期間10年、その後は6ヶ月の事前通告をしない限り、自動的に5年ずつ延長
	日韓協定	・2012年1月21日、発効 ・有効期間10年、その後は6ヶ月の事前通告をしない限り、自動的に5年ずつ延長
	日越協定	・2012年1月21日、発効 ・有効期間10年、その後は6ヶ月の事前通告をしない限り、自動的に5年ずつ延長
	日ヨルダン協定	・2012年2月7日、発効 ・有効期間20年、その後は6ヶ月の事前通告をしない限り、自動的に5年ずつ延長
	日露協定	・2012年5月3日、発効 ・有効期間25年、それ以降は6ヶ月前の事前通告により、終了させることができる
交渉中等	日・トルコ協定	・2011年1月25、26日、第1回協定締結交渉、アンカラで開催 ・2012年1月6日、トルコ訪問中の玄葉外相とダウトオール外相、会談後の記者会談で、福島事故以来見合わせていた原子力協定締結交渉を年内に再開する考えで一致したと表明。 ・2012年3月23日、外務省、アンカラでの交渉で実質合意したと発表。今後、双方は協定案文の確定作業に入る。
	日印協定	・2010年6月28、29日、第1回協定締結交渉、東京で開催。 ・2010年10月8、9日、第2回協定締結交渉、デリーで開催。 ・2010年11月22日-24日、第3回協定締結交渉、東京で開催。 ・2011年10月29日、日印両外相、都内で会談、協定の交渉継続で合意。 ・2011年11月30日、玄葉外相、衆院外務委員会で、インド、トルコ、ブラジルなど5カ国との協定締結に関し「原子力分野で協力する意義がある」と発言。 ・2011年12月28日、野田首相、ニューデリーでシン首相と会談、原子力協定締結に向けて努力することなどを盛り込んだ共同声明に署名。
	日・南ア協定	・2010年9月23日、第1回協定締結交渉、ウィーンで開催
	日・ブラジル協定	・交渉中 ・（日経2012.01.22）政府が原子力協定交渉再開へ。ブラジルとは年度内に再開。
	日・メキシコ協定	・交渉中
	日・UAE協定	・交渉中 ・（日経2012.01.22）政府が原子力協定交渉再開へ。UAEとは春までの署名を目指す。
	日・マレーシア協定	・交渉中
	日・モンゴル協定	・交渉中
日・タイ協定	・交渉中	